

11/30(月)判明分

【感染の概要（市 33 例目）】

(1) 患者 年代：50 代 性別：男性 居住地：青森市  
陽性者との接触：不明 県外への移動歴：無

【感染の概要（市 34 例目）】

(1) 患者 年代：40 代 性別：男性 居住地：青森市  
陽性者との接触：不明 県外への移動歴：無

【感染の概要（市 35 例目）】

(1) 患者 年代：30 代 性別：女性 居住地：青森市  
陽性者との接触：不明 県外への移動歴：無

【感染の概要（市 36 例目）】

(1) 患者 年代：40 代 性別：男性 居住地：青森市 職業：青森市職員  
陽性者との接触：不明 県外への移動歴：無

【感染の概要（市 37 例目）】

(1) 患者 年代：10 代 性別：非公表 居住地：青森市

また、同日に行った市長記者会見においては、

「市民の皆さんには一段の注意喚起をお願いする」「改めて警戒をお願いしたい」  
との発言がありましたので、各施設におかれましては、感染防止対策の徹底をお願いします。

なお、第 23 回の新型コロナウイルス感染症に係る青森市危機対策本部会議において発表されたとおり

本日（12/1）から医療機関での検査が可能となりました。

発熱や咳、倦怠感等の症状が生じた場合には、かかりつけ医等へ電話で相談してください。

<第 23 回の市長指示事項>

○診療・検査医療機関体制の整備（検査能力の拡充）

かかりつけ医等の身近な医療機関がインフルエンザと新型コロナウイルスの両方の医療・検査を行う

「診療・検査医療機関（37 医療機関）」体制を 12 月 1 日（火）を目途に整備し、  
検査能力を一日 40 件から一日 280 件に拡大すること。

⇒38 医療機関、一日 291 件に拡充

○小売業・飲食業等への支援及び感染防止対策の強化 [略]

○修学旅行の変更等に係る保護者の負担軽減 [略]

○市民の皆様へのお願い

・12月1日（火）以降、発熱や咳、倦怠感等の症状が生じた場合には、かかりつけ医等の地域で身近な

医療機関へ電話で相談願います。

（相談した医療機関が診療・検査可能であれば受診頂き、そうでない場合は受診可能な医療機関を

御紹介します。）

・かかりつけ医がないなど、相談に迷う場合は「地域外来」（急病センター）への受診又は「受診・相談センター」（市保健所：017-765-5280）への連絡をお願いいたします。

各施設におかれましては、市の取組に御理解・御協力くださいますようお願いするとともに、保護者への周知につきましても御協力をくださいますようお願いいたします。

※園より

青森市においても残念なことに症例が増えております。

いつどこで、どのように様々な社会生活の中で、誰もがそのような罹患する事態からは免れない昨今、刻々と変わる情報も対策も変わっていくことと思われまます。

どうか入所している保護者の皆様同士、この点を肝に銘じてプライバシーを侵害するような言動を慎み、根拠のないうわさによる誹謗中傷での被害がなきように切にお願いいたします。

子どもたちの平常な日々を守ることに職員共々心がけたいものです。